

新機種紹介 機関誌編集委員会

▶ 〈01〉ブルドーザおよびスクレーパ

24-〈01〉-01	コマツ ブルドーザー D375A-8R	'24.12 発売 新機種
------------	-------------------------------	------------------

新型のブルドーザーである D375A-8R は、ロックアップ機能付き自動変速パワートレインを備え、さらに後進時のエンジン出力を従来機比で 20% アップしたことで、ドーピング作業のサイクルタイムを短縮し、生産性を従来機比で最大 18% 向上している。

耐久性では、従来機のメインフレームでクリティカルな溶接継手構造を刷新し、耐久寿命を従来機比 2 倍に延長している。

ラジエータには、目詰まりしにくい独立コアチューブ方式を採用し、ラジエータ清掃頻度を低減している。またコア破損時には破損個所のコアチューブのみを交換可能とし、修理性を向上している。

ブレードリンク構造には、従来構造に対し節点数を減らした新構造を採用し、ブレード横揺れのガタ量、およびシム調整や給脂等の作業負荷を低減している。

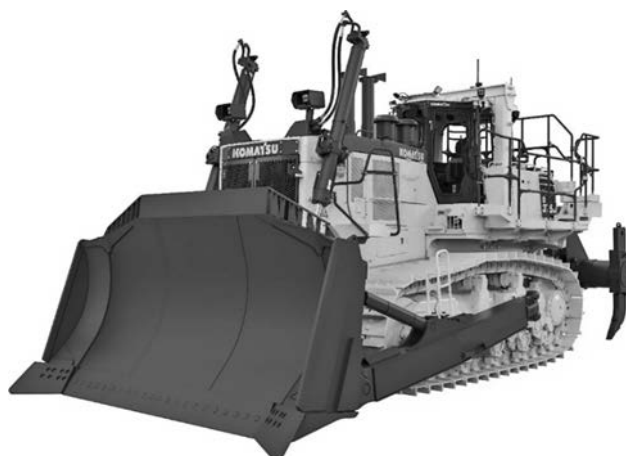
居住性では、運転席と車体を接続するキャブダンパマウントのストローク量を約 2.5 倍に拡大し、さらにサスペンション揺動域の最適化とショルダパッドの追加により、乗り上げと落下時のショックを低減している。また新型モノコックキャブの採用により気密性が向上し、ダスト進入が抑制され、運転室内の騒音レベルが従来機に対し 5 dB (A) 低減している。

安全性では、整備用プラットフォームと大型化したハンドレールの標準装備、油圧ラダーのオプション装備により、従来機よりも安全な昇降経路と整備スペースを確保している。

運転操作性では、完全電子コントロール化による作業機のセミオート化と多機能化で利便性が向上し、遠隔操作への拡張も可能としている。

表—1 D375A-8R の主な仕様

機械質量 (kg)	77,490
※セミ U ブレード+マルチリッパ	
エンジン出力 グロス (kw[PS]/min ⁻¹)	578[786]/1,800
エンジン出力 ネット (kw[PS]/min ⁻¹)	558[759]/1,800
※ JIS D 0006-1 (冷却ファン最低回転時)	
全長/全幅/全高 (mm)	10,270/4,775/4,280
ブレード容量 (m ³)	18.5
接地長/履帯幅/リンクピッチ (mm)	3,980 / 610 / 280
接地圧 (kPa)	157
走行速度 1 速 前進/後進 (km/h)	0 ~ 3.5 / 0 ~ 4.6
走行速度 2 速 前進/後進 (km/h)	0 ~ 6.8 / 0 ~ 8.9
走行速度 3L 速 前進/後進 (km/h)	0 ~ 8.0 / 0 ~ 9.7
走行速度 3 速 前進/後進 (km/h)	0 ~ 11.8 / 0 ~ 15.8
最小旋回半径 (m)	4.2
ブレード 上昇量/下降量 (mm)	1,690 / 735
ブレード チルト量 (mm)	1,170
価格 工場裸渡し消費税抜き (百万円)	165



写真—1 コマツ ブルドーザー D375A-8R

問合せ先：コマツ サステナビリティ推進本部

コーポレートコミュニケーション部

〒105-8316 東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング

E-mail : JP00MB_cc_department@global.komatsu